

2025年度
【学校だより】



晩成っ子

令和7(2025)年6月発行

檀原市立晩成小学校

634-0075 檀原市小房町1-54

☎0744(22)6121 Fax(22)6122

梅雨入り

6月に入って、9日には近畿地方が梅雨入りしました。これから、しばらく、雨の日が多くなります。子どもたちにとって、外で遊べない日が続くので、校舎内で過ごすことが増えます。じめじめした天気が続くと、気持ちがどんよりするかもしれませんですね。でも、お米が実る稲の成長には、大量の水が必要です。夏に向けて農業に使う水をためる時期でもあります。雨が少ない奈良盆地では、昔から水を確保するためにさまざまな工夫をしてきました。「吉野川分水」もその一つですね。

この時期、校内でも、いろいろな花が咲いています。アジサイも咲いています。アジサイの花は、色も形もいろいろありますね。雨の中でアジサイの花を見ると、元気が出てきます。その一方で、集中豪雨で川の氾濫や土砂崩れなど大きな被害が発生しています。防災のための備えも必要です。



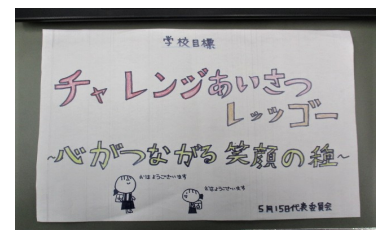
チャレンジ あいさつ レッツゴー

～ 心がつながる笑顔の種 ～

先日の代表委員会で話し合い、今年度のめあては、「チャレンジ あいさつレッツゴー ～心がつながる笑顔の種～」と決めました。

いつも、全校朝会では、まず、「あいさつ」のお話をしてきました。「あいさつ」はみんながなかよしになる合図です。あいさつをしようとした時、最初はドキドキするかもしれませんが、そのうちに慣れてきます。また、周りで人が困っていたり、様子を見たりして、「どうしたのかな？」と気になることもあります。そんな時、「どうしたの？」と声をかけてもらうことで、相手はほっとしたり心強く思ったりするものです。

子どもたちが考えたように、「あいさつ」は心をつなげるための種まきになりますね。



創立150周年記念事業 ～ 航空写真撮影 ～

5月28日（水）、創立150周年記念事業の一環として、航空写真撮影がありました。当初は5月2日の予定でしたが、雨天のため延期になっていました。

前日に業者の人が、運動場に校章の線を書いて準備をしてくれました。児童と職員が、ピンクと緑の色画用紙を持って描かれた校章の線の上に立ちました。前日までの雨が嘘のように晴れ渡った空に、セスナ機が晩成小学校の上空に飛行してきました。撮影後、皆で、セスナ機に向かって手を振りました。わあという歓声とともに「こんな経験、なかなかできないなあ。」という声が聞こえてきました。

出来上がった写真を見ると、晩成小学校の運動場に皆で作った校章が色鮮やかに写っていました。

授業参観・学級懇談会 ありがとうございました

6月3日（火）に授業参観と学級懇談会を実施しました。4月の参観から約2ヶ月が過ぎました。保護者の皆様には、教室や廊下から熱心にご参観いただきました。子どもたちの学校生活の一面を見ていただけたことと思います。

また、学級懇談会にもご出席いただき、ありがとうございました。

プール水泳学習 始まる！

6月10日（火）は今年度のプール開きでしたが、雨のため、翌日からプール水泳学習が始まりました。それに先立って、本校では、毎年、プール水泳学習が始まる前に日本赤十字社から講師を招いて、救命救急講習を実施しています。

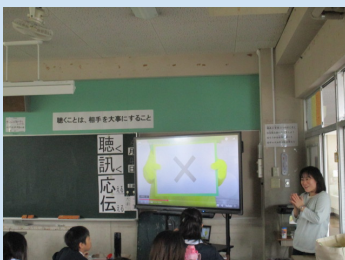
今年度も、6月4日（水）に体育館で行いました。熱中症対策の話も聞きました。プール水泳学習実施期間中は、子どもたちの水着などの準備や健康観察等で、保護者の皆さんにもご協力をお願いしています。

今年も、梅雨とはいえ暑さの厳しい日も多いようです。夜は早く寝て、朝ごはんをしっかり食べて、暑いときは無理をせずに涼しい場所で休養をとる、水分補給をするなど、体調を整えるために気をつけていきましょう。



5年 歯みがき大会

6月4日（水）歯みがきの仕方などについて養護の浅田先生からお話を聞きました。



3年 交通安全教室

6月5日（木）橿原市役所と橿原から講師を招いて、安全な自転車の乗り方や道路走行についての話を聞きました。



6年 租税教室

6月9日（月）葛城税務署を通じて、3名の講師を招いて「税のしくみについて話を聞きました。」



本の読み聞かせ ～ みどりの会 ～

5月30日（金）に読書ボランティア【みどりの会】の皆さんによる今年度第1回目の本の読み聞かせがありました。

毎年、月1回、【みどりの会】の皆さんにお世話になっています。子どもたちは、給食が終わってから昼休みにつどいの部屋に集まり、【みどりの会】の皆さんの読み聞かせから絵本の世界を楽しんでいます。



さて、次はどんなお話がきけるのでしょうか。待ち遠しいですね。【みどりの会】の皆さん、今年もよろしくお願いいたします。

見守りボランティア連絡会

6月12日（木）、見守りボランティア連絡会がありました。見守りボランティアの皆さんには、子どもたちがいつも大変お世話になっています。ありがとうございます。当日は、見守りボランティアの皆さん・PTA本部役員の皆さん・学校の3者で、子どもたちの登下校について話し合いました。その中で、あるボランティアの方から、こんなうれしいお話がありました。

それは、毎朝、見守りボランティア活動をしている中で、ある日、通りかかった方から、「いつもごくろうさまです。自分も退職したら、見守り活動をしたいと思っています。」と声をかけられたそうです。自分の見守り活動の姿を見て、そのように感じてくれた人がいたことに、

「今まで見守り活動を続けてきて本当によかったと心から思った。」と話しておられました。子どもたちが安全に登下校できることだけでなく、子どもたちの見守り活動を通して地域の方がつながり、ボランティア活動をやってきてよかったという達成感を感じられたことを、私もうれしく思っています。

また、子どもたちの下校の様子を心配しておられることもお聞きしました。学校を出るときは一緒にならなくても、学校から離れていくほど、子どもたちのまとまりがなくなっていくようです。一斉下校や学年下校で同じ方向に下校する場合、友だちとは分かれてしまっても、近くを誰かが歩いているというだけでも心強いものですね。学校でも、近くの人どうし一緒に帰るように声をかけています。

子どもたちの安全・安心のため、お家でもお話していただけたらと思います。

見守りボランティア ご協力をお願い

子どもたちの登下校の見守りをしてくださる見守りボランティアの方を募集しております。登校時のみ、下校時のみ、ご都合のよい日だけでも大変ありがたいです。

保護者の皆様のお知り合いやご近所で見守りボランティアをしてくださる方がおられましたら、お知らせください。よろしくお願いいたします。